

## 口蹄疫防疫演習を実施します

県内で口蹄疫が発生した場合等の初動体制を確認するため、下記のとおり防疫演習を実施します。

- 1 日 時 平成22年8月11日(水) 午前7時30分から正午まで
- 2 演習の内容
  - (1) 演習で想定する状況
    - ア 近隣県の農場で口蹄疫の発生が確認された場合
      - イ 近隣県の発生農場から県内の農家が牛を導入しており、検査の結果、その牛が口蹄疫疑似患畜であると診断された場合(県下10地方事務所管内のそれぞれ1ヶ所)
  - (2) 演習の実施方法
    - ア 県庁
      - (1)の状況で、口蹄疫庁内連絡会議を招集し、必要となる一連の対応について確認する。
    - イ 現地機関
      - (1)の状況で、口蹄疫現地連絡会議等を招集し、必要となる一連の対応(人材の手配や資材の確保等)について確認する。また、下伊那地方事務所管内では模擬発生農場において、通行遮断の実地演習を行う。
- 3 実施場所
  - (1) 県庁

西庁舎災害対策本部室	第1回目	午前8時45分から9時30分まで
	第2回目	午前11時から正午まで
  - (2) 現地機関  
10地方事務所(各合同庁舎)  
畜産試験場(塩尻市)
- 4 参加者
  - (1) 県庁  
口蹄疫庁内連絡会議構成員(庁内関係各課担当者)及び畜産関係団体
  - (2) 現地機関  
口蹄疫現地連絡会議等構成員(畜産関係団体を含む)